みんなの「なんなーの?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)















4894 (125°)





こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南県町657 TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.58



こども記者として活躍してくれたら年生から



みんなの面白いアイデアで、り

んご!!はどんどん成長している んだと感じました。これからも

りんご県をもっと成長させてほ

なっちゃん (佐久市)

しいと思います。

クリスマス、お正角、遠足などについて自分の思いを書いて送ることができてよかったです。これからもこども記者クラブのみんなで、面白いこども新聞を作っていってください。 村松秀俊(長野市)

クリスマスのアンケートをがんばって書きました。 中学生になったら、写道をやってみたい。 あと、ロボット部でロボコンに出てみたい。 虹村はるか(飯山市)



JR駒ケ根駅近くの商店街で開かれる「子育て地蔵尊すくすく縁日」のことを書いた記事がけいさいされて、 年間大資に選ばれてうれしかったです。

東谷和美 (駒ケ根市)

ぼくは、ロボットとロケットのこどもスクールが歯首かったです。みんなで活動できてよかったです。

そうちゃん (佐久市)



左管職人の仕事を散材したのが思い出です。その時に右こうで作った手形は、今でも大事に持っています。いろいろと楽しい思い出ができてよかったです。

マリリン。(佐久市)

これからもがんばって長野県のことを伝えてほしい。 萱津亮太(長野市)

下諏訪街について取材したのが憩い出です。 江戸時代 に天皇の蘇和宮さんが食べたというお料理を食べました。 とてもおいしかったです! 元ポニテ(松本市)

自分がしょうかいした「松本山雅劇場 松田直樹がいた シーズン」という本の記事がこども記者ニュースにのって うれしかった。また、季節ごとにこども新聞でいろいろな 募集があって楽しかったです!これからは妹にがんばって ほしい。

地元の飯田でこどもスクールが開かれたことが思い出。 きょうりゅうのペーパークラフトを作るのが楽しかったです。それと、開小学校6年3組が取り組むパネルシアターの記事をみんなで書いたことは、クラスの思い出になってよかったです。



グレート☆無茶さんを取材したことが思い出。すごくうれしかったです。自分のやりたいことをかなえてもらってありがとうございました。やりたいことが本気なら、行動を起こすことを、中学生になってもこころがけたいです。 空の兄(佐久市)

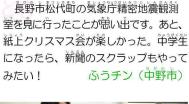
内山紙づくりや松本民 芸家具で本立てを作った ことが楽しかった。どの 取材教室でもこども記者 になっていなければでき ないような貴重な体験が できてよかった。知識も ついたし、その人の話を 通してとても天切なこと を学べたと思う。

音琴茉依 (松本市)



消防署の取材が思い出に残っています。 横田栄一さんの組子細工や小田文生さんの竹の体験などが楽しかった。 どの取材教室でも、メモをするのをがんばりました。 北信だけでなく東信、中信、南信でも取材教室を増やしてほしいです。

赤井崚真(長野市)





自分の書いたことが新聞にのったのがうれしかった。とてもいい活動なので、これからもこども記者クラブを続けてほしいです。 清水順正(上田市)



